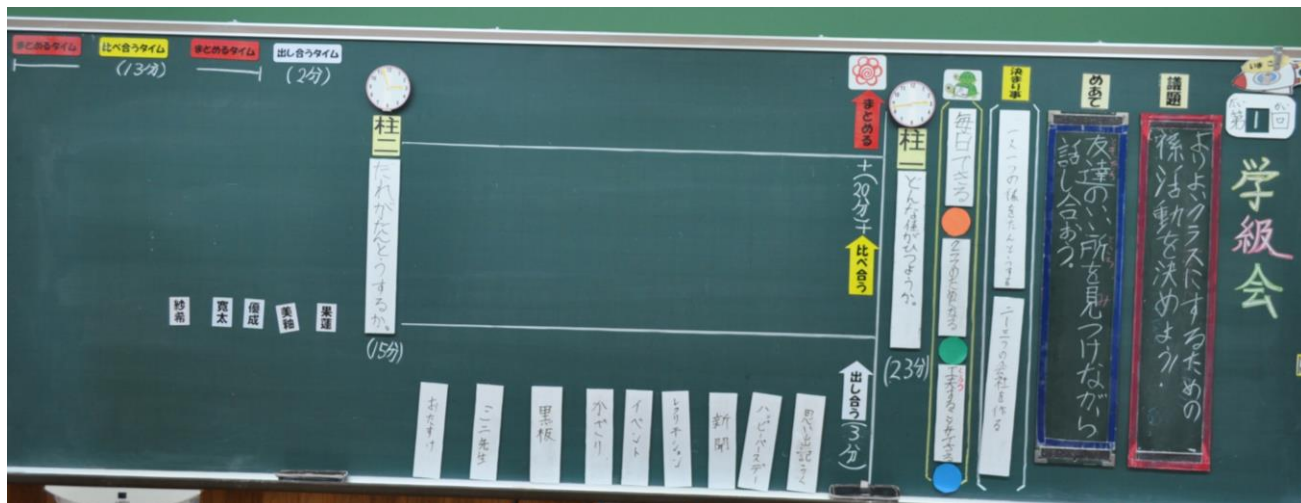


～議題：係活動でクラスをよりよくしよう！～

【ねらい】

自分の持ち味や友達のよさを認め合いながら、学級を楽しく豊かにするための係活動について話し合い、合意形成を図り、協力して実践していく意欲を高めることができるようにする。



【写真①：板書（活動前）】

【学級会ノート】

4月11日(水) 5時間目

ぎ 議 題	よりよいクラスにするための係活動を決めよう！	
ていあん 提案理由	5人でよりよいクラスにしていくためには、一人一人がクラスのことを考えて活動していくことが大切だと思います。そこで、毎日のように活動できて、クラスをよりよく・楽しくしていくために工夫できる係活動を決めて、さっそく活動してもらいたいと思います。	
先生		
めあて	友達のいいところを見つけながら、話し合おう。	
《キーワード》	○毎日できる ○クラスのためになる ○工夫することができる	
決まっていること	○一人一つの係をたんとする。 ○二～三つの会社を作る。	
しかい 司会グループ	司会	黒板
話し合うこと	自分の意見(理由もしっかりと書く)	
話し合うこと① どんな係が ひつようか		
話し合うこと②:だれがたんとするか		

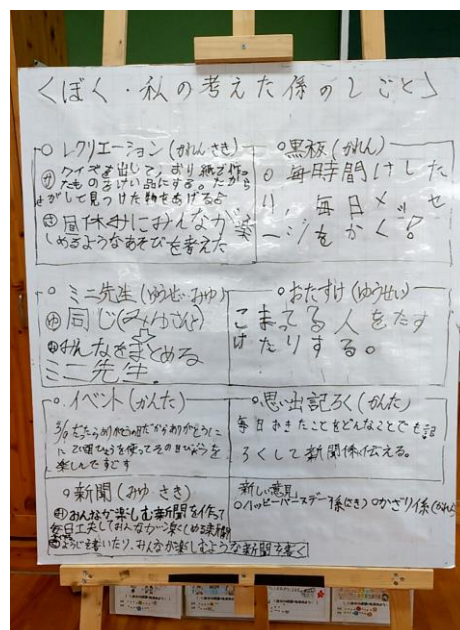
指導のワンポイント

☆ 事前に子どもの目的意識を高めるための工夫

- ・ 昨年の係活動の記録の掲示（写真②）
- ・ 掲示板の利用（写真③）



【写真②：昨年の係活動の記録】



【写真③：掲示板】

☆ 係活動の必要性を高めるための学習過程の工夫

- 話し合うこと①「どんな係がひつようか」（23分）
 - ・ 「出し合う」タイム
 - ① 出されている意見に対して質問や、補足説明をさせた。
 - ・ 「比べ合う」タイム＋「まとめる」タイム
 - ① まず、賛成意見から発表させた。
 - ② 次に、キーワードの数が多かったり、三つ揃っていたりする意見を決めた。
 - ③ そして、残っている意見に対して心配なことやアイデアを出し合い、再度、賛成意見を発表させ、決めた。
 - ④ 最後に、司会が「選ばれなかった意見はどうしますか。」と質問すると、「みんなで協力してすればいいよね。」とまとまった。

☆ 教科等での学びの大切さを促す教師の問い返し

- ・ 国語科で学習したメモの取り方とのつながり（写真④）
- ・ 国語科や社会科で学習した新聞作成の経験とのつながり

しらべもの	
() 月 () 日	天気 () No.
かんてん	みじかいことばで たくさん しらべよう！
	
	
	
	
	
《かんさつのヒント》	
かたち・大きさ・いろ・てざわり・におい・おと あじ・うごき・かんじたこと	

【写真④：観察メモ】

アドバイス

- 考えのずれを減らし、前もってアイデアを練っておくための工夫
 - ・ 事前に一人一人が考える係の仕事内容を掲示板や学級新聞などで周知しておくとよい。
- 話し合うこと②「だれが担当するか」で自分本位な考えに固執しないための指導の工夫
 - ・ 自分のよさや経験を生かすことができる係を選ぶと、学級のためになること
 - ・ 学級をよりよくしていくために選ばれた必要な係なので、どの係になってもやりがいをもって協力してがんばること